

西米良村 民生委員児童委員協議会

法定単位民児協数 | 地区

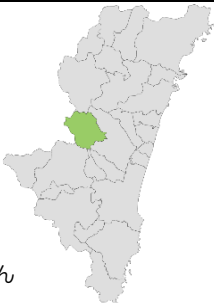
令和6年4月1日現在

基本情報

〒 881-1411

宮崎県児湯郡西米良村大字村所66-1
西米良村保健センター内
(西米良村社会福祉協議会)

☎ 0983-36-1212



カリコボーズのホイホイくん

人口

933 人

世帯数

515 世帯

精霊カリコボーズと1,000人が笑う村

西米良村

西米良村は、九州山地のほぼ中央部、県西の熊本県境に位置し、米良三山の市房山、石堂山、天包山の麓にある宮崎県内で最も総人口の少ない村です。
15世紀初頭、菊池一族の末裔が米良氏として移住、領主として長く統治していた歴史があります。面積の約96%を森林が占める山村で、清流・一ツ瀬川が流れ、美しく豊かな自然が織りなす四季折々の風景があり、春は山桜、夏は川遊び、秋は紅葉、冬は伝統芸能「米良の神楽」が奉納され、令和の桃源郷の風情を感じさせます。
泉質がまろやかで肌がスベスベになる美人の湯と評判の「西米良温泉ゆた〜と」や、茅葺屋根の作小屋で郷土料理を提供する「おがわ作小屋村」などの観光施設、また、イノシシや鹿のジビエ料理、西米良で育った柚子の特産品、西米良の米で作った焼酎などもあり、1年を通じて観光も食事も楽しめ、米良地方の川と山の精霊カリコボーズが見守ってくれている魅力ある村です。
人口減少と少子高齢化など課題が多いですが、老若男女に好かれる『幸せ度の高い村づくり』をみんなでめざしています。



木造車道橋『かりこぼうず大橋』

国指定重要無形民俗文化財『村所神楽』

委員構成

民生委員・児童委員

現任数	10 名	定数	10 名	充足率	100.0%	
うち主任児童委員						
現任数	1 名	定数	1 名	充足率	100.0%	
1 期目	2 期目	3 期目	4 期目	5 期以上	男性	女性
3 名	2 名	1 名	1 名	3 名	7 名	3 名

部会設置状況	
児童・母子部会	高齢者・障害者部会
主な活動	
☒ あいさつ運動 ☒ 自宅訪問 ☐ 高齢者サロン ☐ 移動・買い物支援	☒ 登下校見守り ☒ 学校訪問 ☐ 子育てサロン ☐ 学習支援 ☒ 防災活動 ☐ 施設訪問・慰問 ☐ 多世代交流サロン ☐ フードバンク ☐ 子ども食堂・地域食堂
西米良村民児協では、高齢者や子どもが安心安全で暮らせる地域づくり・まちづくりを目的として、主に次のような活動を行っています。 ・見守り訪問活動、学校訪問行事参加（小学校ふくし体験、中学校ふくし学習） 西米良村では、毎年にしめら村のふくしの日を実施し、高齢者や障がい者の福祉に関心や理解を促す事業を行い、小学生を対象にしたふくし体験「高齢者疑似体験、車いす体験」、中学生を対象にしたふくし学習「認知症にやさしい地域づくり」「オレンジガーデニングプロジェクト」などの啓発活動を行っています。 民児協では、事業に協力やサポートをし、また障がい福祉、聴覚障がい者の講話や成年後見制度の講話などにも参加し、知識の習得、資質の向上、地域活動の充実化などのスキルアップを図っています。 ・オレンジガーデニングプロジェクトin西米良 西米良村においても年間を通して「認知症になっても暮らしやすい西米良村をみんなで創っていこう！」という思いを村民にも共有し、オレンジの花を咲かせましょうと発信しています。 民児協委員、高齢者、中学生に花を植えてもらい、各地区の自治公民館、役場や診療所など村内のいろいろな場所に置き、また中学生に一鉢ずつプレゼントし、「むら全体で支えあう認知症にやさしい地域づくり」と啓発活動を行っています。	
活動内容	 中学生ふくし学習(講話の様子)  西米良村民生委員児童委員協議会
メッセージ	
小さな村の少人数の民児協ですので、チームワークの良さを活かし、部会の垣根を越えて、皆で地域の人々と共に『やさしい住みよい村』づくりに取り組んでいます。	